

## 〈自己採点結果の確認手順〉

- 自分の解答と、各設問の「正答の条件」とを比較し、「正答例」「採点例」も参考に、設問ごとに、「正答の条件」の「自己チェック欄」の一つずつについて、自分の解答と合致する場合には○印を、合致しない場合には×印を書きましょう。
- 次に、「正答の条件」の「自己チェック欄」と、「段階」とを比較し、合致する「段階」の「自己チェック欄」に、○印を書きましょう。
- 下の〔総合段階確認欄〕には、設問ごとの段階を下記の表に当てはめ、該当するものを記入しましょう。  
問1と問2の結果を縦軸にとり、問3の結果を横軸にとります。  
※縦軸の問1・問2の結果は順不同なので、問1の結果がa、問2の結果がcのものと同1の結果がc、問2の結果がaのものは同じ行になります。  
それぞれの結果が重なった部分に記載されているアルファベットが総合段階になります。

## 第1問

問1, 問2 (順不同)	a, a	C	B	A		
	a, a*					
	a*, a*					
	a, b	D	C	B		
	a, b*					
	a*, b					
	a*, b*					
	a, c	E	D	C		
	a*, c					
	b, b					
	b, b*					
	b*, b*					
	b, c					
	b*, c					
c, c						
		c	b*	b	a*	a
		問3				

〔総合段階確認欄〕

第2問

問1,問2 (順不同)	a, a	C	B		A	
	a, a*					
	a*, a*					
	a, b	D	C		B	
	a, b*					
	a*, b					
	a*, b*					
	a, c					
	a*, c	E	D		C	
	b, b					
	b, b*					
	b*, b*					
	b, c					
	b*, c					
	c, c					
		c	b*	b	a*	a
問3						

〔総合段階確認欄〕

## 自己採点基準

第1問 問1				
正答例	例1 ・自然や文化に触れる体験を通して、学習活動を充実発展させる（こと。）(28字) 例2 ・校外の自然や文化に触れる体験を通じ、学習活動の意義を考える（こと。）(29字) 例3 ・自然や文化・社会に親しむ中で、学習活動の成果を活用する（こと。）(27字)			
正答の条件	正答の条件は次の3つとする。		自己チェック欄	
	①	30字以内で書かれていること。		
	②	○例	「観光を通じて」を〈自然や文化、社会に触れること〉と説明していること。 例)「校外の自然や文化に触れる体験を通して」「自然や文化・社会に親しみ」 例)「自然や文化に親しみ」「自然などに触れ」「文化活動などを通し」	
		×例	「自然」「文化」「社会」などのうちの一つに限定したもの 例)「自然の中での活動を通して」「異なる文化を知り」「社会的経験を積み」	
		×例	どのような体験や環境なのかの具体性を欠くもの。 例)「校外での体験を通じて」「日常とは異なる環境の中で」	
	③	○例	「学びが深まる」を〈学習活動を充実させること〉と説明していること。 例)「学校生活や学習活動を充実発展させる」「学習活動を充実させる」「学習活動を発展させる」 例)「学校での学習活動の意義を考える」「学習活動の意義を考える」 例)「校内における学習活動の成果を活用する」「学習活動の成果を活用する」	
×例		「学習」にまったく触れていないもの。 例)「学校生活を充実させる」「人間的な触れ合いや信頼関係を築く」		
問1の段階	a	条件①～③のすべてを満たしている解答		
	a*	条件②～③を満たしている解答（①のみ満たしていない）		
	b	次のいずれか 条件①、②を満たしている解答（③は満たしていない） 条件①、③を満たしている解答（②は満たしていない）		
	b*	次のいずれか 条件②を満たしている解答（①、③は満たしていない） 条件③を満たしている解答（①、②は満たしていない）		
	c	上記以外の解答 無解答		

※ 文末の表現は不問。「こと。」を含めているものも可。

第1問 問1の採点例			評価
1	校外の <u>自然や文化に触れ</u> <sub>(2○)</sub> 、 <u>学校での学習活動を充実発展させる</u> <sub>(3○)</sub> （こと。）(28字 10)	a	
2	豊かな <u>自然や文化・社会に触れる体験を通して</u> <sub>(2○)</sub> <u>学習を充実させる</u> <sub>(3○)</sub> （こと。）(29字 10)	a	
3	校外の <u>自然などに触れる体験を通じ</u> <sub>(2○)</sub> <u>学習活動を発展させる</u> <sub>(3○)</sub> （こと。）(26字 10)	a	
4	<u>自然の中での活動を通して</u> <sub>(2×)</sub> 、 <u>新たな視点で学習意義を考える</u> <sub>(3○)</sub> （こと。）(27字 10)	b	
5	<u>日常とは異なる環境の中で</u> <sub>(2×)</sub> 、 <u>学習活動の成果を活用する</u> <sub>(3○)</sub> （こと。）(25字 10)	b	
6	<u>校外での体験を通して</u> <sub>(2×)</sub> <u>人間的な触れ合いや信頼関係を築く</u> <sub>(3×)</sub> （こと。）(26字 10)	c	

第1問 問2				
正答例	例1	・前者が一位であり続けているのに対して、後者は全項目の中で最も順位を上げている(38字)		
	例2	・前者の順位が三年間変わらずに一位であるのに対し、後者は最も順位を伸ばした(36字)		
	例3	・前者がずっと最高位であったのに対して、後者の順位の伸び率は全項目の中で最大(37字)		
正答の条件	正答の条件は次の3つとする。		自己チェック欄	
	①	40字以内で書かれていること。		
	②	○例	前者が、〈三年間変わらずに一位である〉ことが書かれていること。 例)「前者は三年間変わらずに一位である」「前者はずっと最高位である」	
		×例	「ずっと三年間変わらずに」という点が明示されていないもの。 例)「一位である」「トップである」	
		×例	「一位・最高位」であることが明示されていないもの。 例)「前者は変わらず高い順位である」「前者はずっと高位である」	
	③	後者が、〈全項目中で最大の順位の伸び率を示している〉ことが書かれていること。		
		○例	例)「後者は全項目中で最大の順位の伸び率を示している」「後者の順位の上昇率は最大」「後者の順位の上がり方は他を圧倒」	
×例		単に「急激に順位を上げた」ことをいうだけのもの。 例)「後者は飛躍的に順位を上げた」「一年間で十位上げた」「毎年順位を上げている」「十七位から十三位、七位へと上げた」		
問2の段階	a	条件①～③のすべてを満たしている解答		
	a*	条件②, ③を満たしている解答(①のみ満たしていない)		
	b	次のいずれか 条件①, ②を満たしている解答(③は満たしていない) 条件①, ③を満たしている解答(②は満たしていない)		
	b*	次のいずれか 条件②を満たしている解答(①, ③は満たしていない) 条件③を満たしている解答(①, ②は満たしていない)		
	c	上記以外の解答 無解答		

第1問 問2の採点例			評価
1	前者は <u>三回とも一位</u> (②○)であるのに対し、後者の <u>順位の上がり方は他を圧倒</u> (③○)している(36字 ①○)		a
2	前者は常に最高位を維持しているのに対し(③○)、後者は <u>順位を最も上げた</u> (③○)(31字 ①○)		a
3	前者は <u>ずっとトップのまま</u> (②○)であり、後者は <u>飛躍的に順位を上げた</u> (③×)(29字 ①○)		b
4	前者は前々回から今回まで三年連続して <u>一位</u> (②○)であり、後者は <u>一年間で十位上げた</u> (③×)(36字 ①○)		b
5	前者は高い順位のままなのに対し(②×)、後者は <u>毎年順位を上げている</u> (③×)(29字 ①○)		c
6	前者は <u>高位で推移</u> (②×)しているが、後者は <u>十七位から十三位、七位へと上げた</u> (③×)(33字 ①○)		c

第1問 問3			
正答例	例1	・集団活動における人間的な触れ合いを通して、規律や公衆道徳、責任感や協調性などを身につけることで、人間的に成長できる。さらに、日常の生活環境とは異なる自然や文化などの中で新鮮な体験をすることで、視野を広げ、自分や世界を見つめ直すことができる。(120字)	
	例2	・友人や教師と寝食を共にする集団活動によって、集団生活のきまりや社会生活上のルールを知り、よりよい人間関係を築くことができる。さらに、日常の生活では味わえない体験をすることで、視野が広がり、世界を新鮮な目で見ることができるようになる。(116字)	
	例3	・集団活動の中で互いを思いやり、共に協力し合うことにより、信頼関係の大切さを知り、人間的に大きく成長することにつながる。さらに、豊かな自然や文化、社会に親しむような体験を積むことで、学校での学習の意義を理解し、視野を広げることができる。(117字)	
正答の条件	正答の条件は次の4つとする。		自己チェック欄
	①	120字以内で書かれていること。	
	②	二つの文に分けて書かれていて、二文目が、「さらに」で書き始められていること。 かつ、一文目には「集団活動」、二文目には「体験」という言葉が使われていること。	
		×例	「集団活動」と書くべきところを「集団生活」などと書き違えたもの 「体験」と書くべきところを「経験」などと書き違えたもの
	③	一文目に、「集団活動」について、㉞〈具体的な姿〉と㉟〈そこで学ぶもの・最終目的〉の二つが両方とも書かれていること。	
		○例	㉞の例)「寝食を共にする」「人間的な触れ合いを体験する」「互いを思いやり、共に協力しあったりする」など、具体的な活動内容として〈他者と協力し合うこと〉〈共同生活を行うこと〉を説明しているもの ㉟の例)「信頼関係の大切さ」「生活習慣や公衆道徳」「集団生活のきまりや社会生活上のルール」「集団生活上の在り方や社会生活上のルール、公衆道徳」「集団生活の在り方や公衆道徳」「ルールを守る」「協調性や責任感」「よりよい人間関係を形成」「人間的に成長」など、意義や成果として〈集団生活のルール・道徳〉〈協調性・責任感〉〈信頼関係・よりよい対人関係〉〈人間的成長〉などを押さえたもの
		×例	㉞、㉟の片方しか書かれていないもの
	④	二文目に、「体験」について、㉞〈具体的な姿〉と㉟〈そこで学ぶもの・最終目的〉の二つが両方とも書かれていること。	
		○例	㉞の例)「豊かな自然や文化に触れる」「豊かな自然や文化・社会に親しむ」「日常と異なる環境や、自然や文化・社会に親しむ」などの具体的な体験を押さえたもの ㉟の例)「学校における学習活動を充実発展させる」「学習活動の意義を理解する」「新たな視点から学校生活や学習活動の意義を考える」「日常から離れて新しい体験が得られる」「新鮮な体験をする」「視野を広げて自分や世界を見つめ直す」「将来の進路決定にも役立つ」などの意義や成果を押さえたもの
		×例	㉞、㉟の片方しか書かれていないもの

問3の段階	a	条件①～④のすべてを満たしている解答	
	a*	条件①, ③, ④を満たしている解答 (②は満たしていない) 条件②, ③, ④を満たしている解答 (①は満たしていない) 条件③, ④を満たしている解答 (①, ②は満たしていない)	
	b	次のいずれか 条件①～③を満たしている解答 (④は満たしていない) 条件①, ②, ④を満たしている解答 (③は満たしていない)	
	b*	次のいずれか 条件①, ③を満たしている解答 (②, ④は満たしていない) 条件①, ④を満たしている解答 (②, ③は満たしていない) 条件②, ③を満たしている解答 (①, ④は満たしていない) 条件②, ④を満たしている解答 (①, ③は満たしていない) 条件③を満たしている解答 (①, ②, ④は満たしていない) 条件④を満たしている解答 (①, ②, ③は満たしていない)	
	c	上記以外の解答 無解答	

第1問 問3の採点例		評価
1	集団活動 <sup>(20)</sup> を通じて人間的な触れ合いや信頼関係の大切さを経験し <sup>(370)</sup> 、 <u>集団の中での協調性や責任感<sup>(310)</sup>を学ぶこと。さらに<sup>(20)</sup>体験<sup>(20)</sup>学習を通じ自然や文化・社会に親しむ<sup>(470)</sup>ことで視野を広げて自分や世界を見つめ直し学習の意義を考え直す<sup>(410)</sup>ことができること。(110字 ①〇 ②〇 ③〇 ④〇)</u>	a
2	集団活動 <sup>(20)</sup> における人間的なふれあい <sup>(370)</sup> を通し、 <u>社会生活上のルールを学ぶ<sup>(310)</sup>などして、人間的に成長<sup>(310)</sup>することができる。さらに<sup>(20)</sup>、自然や文化にふれる<sup>(470)</sup>経験<sup>(2x)</sup>をもってして、新たなものに気付き<sup>(410)</sup>自分の視野を広くもてる<sup>(410)</sup>ようになるということ。(105字 ①〇 ②x ③〇 ④〇)</u>	a*
3	<u>仲間と寝食を共にする<sup>(370)</sup> 集団活動<sup>(20)</sup>を通じて、人間関係や集団の中での協調性や責任感を学ぶ<sup>(310)</sup>というのが一つ目です。さらに<sup>(20)</sup>、自主行動を重んじて、視野を広げて自分や世界を見つめ直し<sup>(410)</sup> 将来の進路決定に役立てる<sup>(410)</sup> ような、新しい体験<sup>(20)</sup>を行うというのが二つ目です。(117字 ①〇 ②〇 ③〇 ④アなし. x)</u>	b
4	<u>集団活動<sup>(20)</sup>を通して、他の仲間と信頼関係を深めたり<sup>(310)</sup> 集団の規律を重んじたりする大切さを学ぶ<sup>(310)</sup> ことです。さらに<sup>(20)</sup>、自然などにふれあう<sup>(470)</sup> 体験<sup>(20)</sup> 学習のようなアクティビティを通じ、視野を広げて自分や世界を見つめ直す<sup>(410)</sup> 態度を養うことも挙げられます。(111字 ①〇 ②〇 ③アなし. x ④〇)</u>	b
5	<u>非日常環境下での集団活動<sup>(20)</sup>を通して相互的な人間の関係性の大切さ、および協調性や責任感を育てる<sup>(310)</sup> 目的がある。さらに<sup>(20)</sup>、班別の自主行動による多様な体験<sup>(20)</sup> により視野を広げて自分や世界を見つめ直す<sup>(410)</sup> ことができるという利点もある。(106字 ①〇 ②〇 ③アなし. x ④アなし. x)</u>	c
6	<u>集団生活<sup>(2x)</sup>を通じて、授業では教えられない協調性や責任感を身につける<sup>(310)</sup> ことができる。さらに<sup>(20)</sup> 注目の集まっている体験<sup>(20)</sup> 活動を通じて、視野を広げて自分や世界を見つめ直す<sup>(410)</sup> ことができ、そしてその両者から楽しい思い出をつくること</u> ができる。(109字 ①〇 ②x ③アなし. x ④アなし. x)	c

解答欄の使い方	
<b>■原則</b>	
<input type="checkbox"/>	記述式の解答は、一つのマス目に一文字ずつ楷書で記入すること（句読点や記号も一字と数える）。
<input type="checkbox"/>	文字は判読できるよう丁寧に記入すること。
<input type="checkbox"/>	所定欄以外にはマークしたり、記入したりしないこと。
<input type="checkbox"/>	訂正は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないこと。
<b>■注意点</b>	
<input type="checkbox"/>	書き出しで行頭の1マスを空ける必要はない。
<input type="checkbox"/>	<p>次のような場合も、原則として一文字につき一つのマス目を用いる。前行の最後のマス目の文字に同居させたり、マス目の外に書いたりはしない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最初のカッコ（「〔（）」が行の最後のマス目にくる場合。</li> <li>・句読点（、。）や閉じカッコ（）〕）「っ（促音）」や「ゃゅょ（拗音）」が行頭や解答用紙の最後のマス目にくる場合。</li> </ul> <p>※マス目の使い方ミスが原因で、字数をオーバーしているものについても減点は不要。</p>
<input type="checkbox"/>	<p>縦書きの場合、数字は原則として漢数字を使う。</p> <p>この場合の漢数字とは「一二三四五六七八九十百千万億兆」のことで、いずれも1字で1マス使う。小数点も1字分である。「十」「百」「千」などの位を入れるのがわずらわしい場合には「〇」を用いてもよい。百分率などの数値でも「十」「百」などは使わない。</p> <p><b>【例】</b>「二〇〇九年」「三〇・六パーセント」「五百円」</p> <p>やむをえず3桁以上の算用数字（アラビア数字）を用いる場合には横書きにし、1桁および2桁の数字は1マスに入れる。</p>

※ 正答の条件を満たしているかどうか判断できない誤字・脱字があった場合は、条件を満たしていないこととなる。

※ 設問で別途に解答の条件が指定されている際は、その条件に従うこと。